

「弥富・みらい創造」 市民ワークショップを開催しました！

令和6年度を初年度とする「第2次弥富市総合計画後期基本計画」の策定にあたり、本市の地域課題と、その課題解決に向けて取り組むべきことについて、参加者の皆さんを3つのグループに分けて話し合いました。

このワークショップで出された意見は、総合計画を調査審議するために設置している総合計画審議会に報告し、計画の策定に活かしていきます。

グループごとの分野

	分野
A グループ	防災・防犯・交通安全・環境など 上下水道・道路・公園など
B グループ	健康・子育て・福祉など 教育・文化・スポーツなど
C グループ	農水産業・商工業・観光など 行財政・市民協働・人権など



©ワークショップコーディネーター：愛知学院大学 藤井勉助教

第1回

10月21日（金）参加者 20人

「弥富市の現状・課題を把握して共有しよう」

→インプット（総合計画、市の現況などの説明）、グループワーク（市の現状、課題の共有）

第2回

11月4日（金）参加者 19人

「テーマ別の課題について考えよう」

→グループワーク（分野別に課題の洗い出し）

第3回

11月25日（金）参加者 15人

「課題解決に向けた取組について考えよう」

→グループワーク（分野別に課題解決となる案出し）

第4回

12月16日（金）参加者 16人

「地域や自分でできることを考えよう」

→グループワーク（分野別に地域や自分でできる取組の意見出し／ワールドカフェ方式）

詳細については、
こちらを
ご覧ください。



市ホームページ

☎ 市役所企画政策課（内線 454）



弥富北中学校

弥富北中学校では、校訓「至誠」のもと、知・徳・体の調和がとれた人間性豊かで実践力のある生徒の育成を目指し、さまざまな教育活動を行っています。その活動の一部を紹介します。

特別活動と連携した健康教育

「弥富市健康都市宣言」に関する取り組みとして、体育の授業では「弥北7分トレーニング」と題し、基礎体力づくりのためのトレーニングを行っています。また、「月別保健目標の設定や保健室前の掲示」（保健委員会）、「食を通した健康増進の啓発活動」（給食委員会）など、特別活動と連携した健康教育を推進しています。



地域と連携したキャリア教育

「お帰り弥北の輝く先輩」と題し、第一線で活躍されている本校出身の方をお招きした講演会を毎年行っています。母校の先輩が活躍されている姿を実際に見聞きすることで、働くことの素晴らしさや将来の生き方について考える機会としています。地域の人材を活用し、地域と連携したキャリア教育を推進しています。



自ら考え行動する自問清掃

弥富北中学校では、清掃の時間を「自問清掃」と名付け活動しています。「人に言われてやる」のではなく、自ら気づき、考え、具体的に行動する気持ちや姿勢を育んでいくことを目標にしています。自問清掃によって「根気玉」（進んで清掃に取り組む心）、「親切玉」（人を助けようとする心）、「発見玉」（新しいことを見つける心）という三つの玉（心）を磨いていきます。15分間、全校生徒が一斉に、無言で、黙々と掃除に取り組む姿は圧巻の一言です。

